

株式会社レスターホールディングス

2022年3月期第2四半期
決算補足説明資料

2021年11月11日



2022年3月期第2四半期 連結業績ハイライト（累計）



業績ハイライト

単位：百万円	2021年3月期 第2四半期		2022年3月期 第2四半期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	147,320	—	192,616	—	45,296	30.7%
売上総利益	12,360	8.4%	13,913	7.2%	1,553	12.6%
販売管理費	9,347	6.3%	10,495	5.4%	1,147	12.3%
営業利益	3,012	2.0%	3,417	1.8%	405	13.5%
経常利益	2,757	1.9%	3,240	1.7%	482	17.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,983	1.3%	3,956	2.1%	1,972	99.4%

売上高：民生機器や車載機器など様々な製品向けの部品需要が増加、特に半導体需要増に伴い増収

営業利益及び経常利益：増収による売上総利益の増加や販売管理費の抑制により増益

親会社株主に帰属する四半期純利益：PALTEKを完全子会社化したことに伴い、負ののれん発生益として1,934百万円を特別利益に計上したことから増益



半導体及び電子部品事業

■ デバイス ■ EMS

単位：百万円	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	102,050	140,702	38,651	37.9%
セグメント利益	3,253	3,469	216	6.6%



■ デバイス事業

民生向けや車載向け、サーバー関連等の需要増により増収

■ EMS事業

スマートフォン向けの受注増加により増収

■ セグメント利益

デバイス並びにEMS事業の増収により増益

□ 今後の取り組み

PALTEKの*FPGA技術をコアの一つとして更なるモジュール化を進めシステム提案力の強化や高付加価値案件の受注

*FPGA (field-programmable gate array) : 製造後に何度でも開発エンジニアの手元で設計変更が可能

: 通信、産業機器から家電まで幅広い用途に対応できる集積回路の一種



調達事業

■ 調達

単位：百万円	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	33,077	40,128	7,050	21.3%
セグメント利益又は損失（△）	△ 141	241	382	-



■ 調達事業

パナソニックグループ向けの販売は、産業向けや車載関連、P C向け部品等の需要増加により増収

■ セグメント利益

円安による売上総利益の改善や販売管理費の削減が奏功し増益

□ 今後の取り組み

調達機能における付加価値拡大並びに新規案件の受注



電子機器事業

■ 電子機器 ■ システム機器

単位：百万円	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	8,561	9,130	568	6.6%
セグメント利益	71	33	△38	△53.1%



■ 電子機器事業

放送・映像制作の大型案件の納入、撮影機材、並びに会議システムの需要増により増収

■ システム機器事業

マイナンバー個人認証機器が売上伸長したものの、主にオフィス向け自動販売機等の需要低下に伴い
決済用キャッシュレス端末が出荷減となり減収

■ セグメント利益

システム機器の減収により減益

□ 今後の取り組み

電子機器：企業向けの大型LEDビジネス案件獲得等に注力するとともに、教育機関や自治体への取り組みを推進

システム機器：マイナンバー個人認証関連機器の製造・販売の拡大、並びに新しい製品開発も推進

環境エネルギー事業

■ エネルギー ■ 新電力 ■ 植物工場



単位：百万円	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	5,181	4,539	△ 642	△12.4%
セグメント利益	220	346	125	56.9%

■ エネルギー事業

国内の太陽光や風力の発電に加えて、台湾の太陽光発電所の新設による発電量の増加も奏功して増収

■ 新電力事業

テレワークの定着もあり民間需要が減少したことなどにより減収

■ 植物工場事業

大手コンビニエンスストア向けや中食・外食需要を中心に展開している中、鹿角工場内の火災事故の影響によりやや減収

■ セグメント利益

エネルギー事業の増益、新電力事業並びに植物工場事業の損益改善により増益

□ 今後の取り組み

再生可能エネルギー関連事業の拡大とマイクログリッド（小規模電力網）を活用した地方創生の取り組みを積極推進、植物工場事業では新製品の開発や生産効率の改善



連結貸借対照表

PALTEKを連結子会社化したことによる売掛金、棚卸資産の増加、短期借入金の増加等

(単位：百万円)

	2021年3月末	2021年9月末
資産の部		
流動資産	146,133	165,640
固定資産	44,252	51,093
資産合計	190,385	216,734
負債純資産の部		
流動負債	94,095	119,621
固定負債	20,031	19,167
純資産	76,258	77,944
負債純資産合計	190,385	216,734
自己資本比率	38.6%	34.8%



キャッシュフロー

(単位：百万円)

現金及び現金同等物の期首残高 40,203

■ 営業活動によるCF $\Delta 7,711$

> 主に売上債権の増加、棚卸資産の増加

■ 投資活動によるCF $\Delta 8,853$

> 主に有形固定資産の取得による支出、連結範囲の変更を伴う子会社の株式取得による支出

■ 財務活動によるCF 8,583

> 主に短期借入金の純増加、長期借入金の返済、配当金の支払等

■ 換算差額等 115

現金及び現金同等物の期末残高 32,337



2022年3月期通期見通しと進捗

単位：百万円	2022年3月期 通期見通し	2022年3月期 第2四半期	進捗率
売上高	350,000	192,616	55.0%
営業利益	6,500	3,417	52.6%
経常利益	7,000	3,240	46.3%
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	5,000	3,956	79.1%

2021年5月12日公表の通期業績見通しに変更ございません。

株主還元方針

連結業績予想に基づき財務の安定性を重視

- ・配当の実施や自己株式取得の検討等、株主への還元向上
- ・積極的な戦略投資とともに、適正な資本配分の継続的な見直しを進める
- ・一層の利益の拡大と資本効率の改善を通じた企業価値向上の実現を目指す

増配のお知らせ

中間配当：記念配当として増配

PALTEKとの経営統合とCU TECHの韓国取引所（KOSDAQ）への上場を記念いたしまして、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当において、2021年5月12日に公表しておりました普通配当40円00銭に加え、記念配当5円00銭の増額を決定いたしました。その結果、当社の年間配当予想につきましては、1株当たり90円（記念配当5円を含む中間配当金45円、期末配当金45円）となります。

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回配当予想 (2021年5月12日公表)	40円00銭	45円00銭	85円00銭 (普通配当)
今回配当予想 (2021年11月11日公表)	45円00銭 (普通配当 40円00銭) (記念配当 5円00銭)	45円00銭	90円00銭 (普通配当 85円00銭) (記念配当 5円00銭)



レスターグループ 経営理念

ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、
社会の発展に貢献します

ビジョン

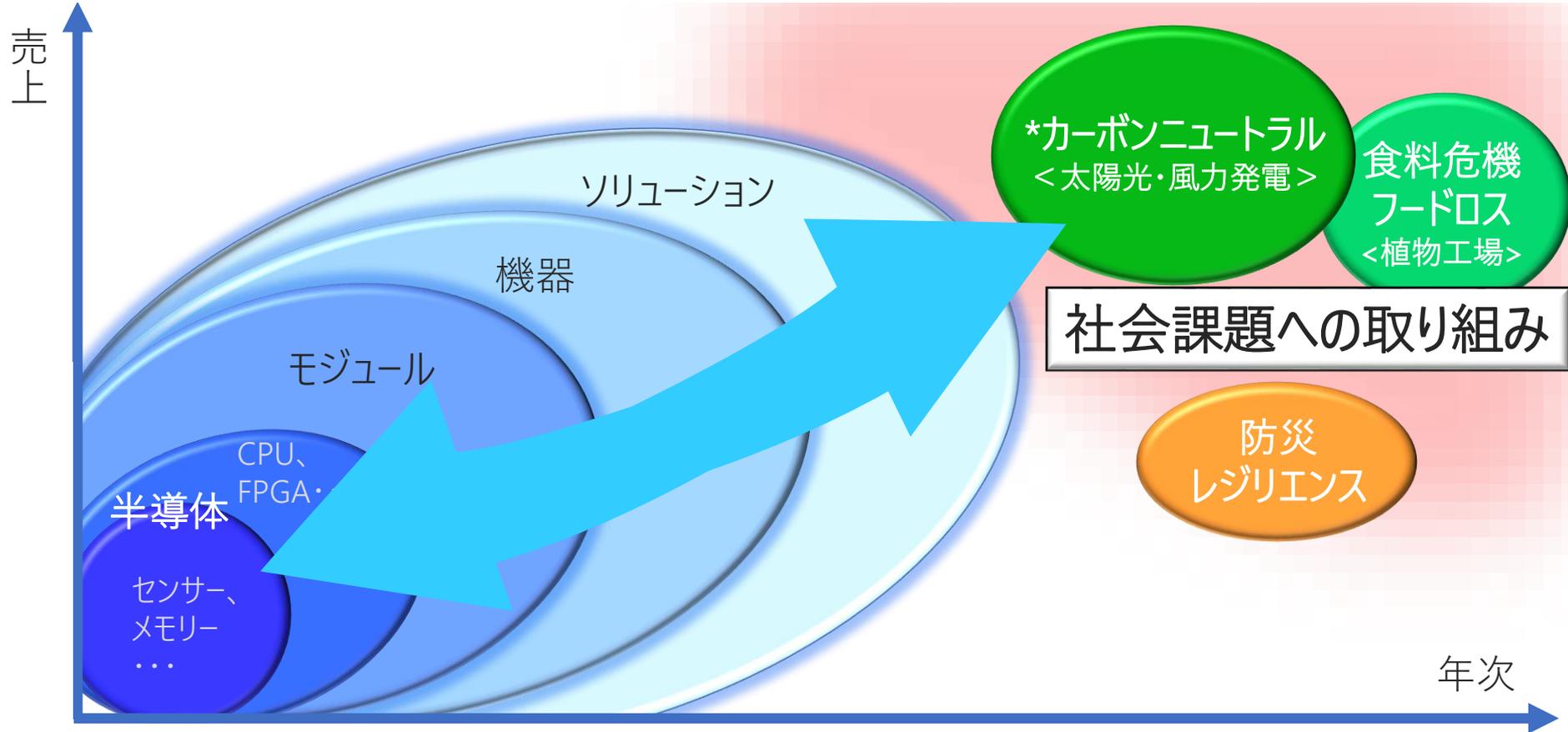
あらゆるニーズに対応できる
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します
世界・社会貢献・共創と革新

バリュー

- ・多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します
- ・常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます
- ・活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します



レスタ-グループの取り組み方向性



*カーボンニュートラル：実質炭素排出ゼロ

グループビジョンと事業TOPICS

エレクトロニクスの情報プラットフォーム

世界中の課題を解決する。

革新的ビジネス
の創出

情報×技術
付加価値の向上

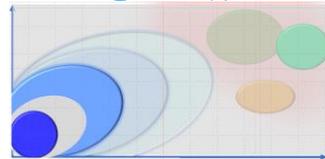
事業間シナジー

多様な事業展開

1. CU TECH（EMS事業）韓国取引所上場
2. PALTEKとのシナジーによる新たな付加価値創出
3. 再生可能エネルギー事業の取り組み状況
4. AIを活用したキャラクター受付システムの運用

1. CU TECH (EMS事業) 韓国取引所上場

モジュール



～10月8日 韓国取引所 (KOSDAQ) 上場～



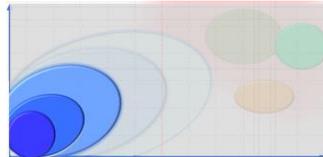
スマホやパソコン向けの
モジュールを受託生産

公募・売出価格 6000ウォン (約560円) が
初値 1万2000ウォン(約1,120円)と大きな期待

韓国での事業拡大や従業員の士気向上に加え日韓経済協力の象徴的な役割に

2. PALTEKとのシナジーによる新たな付加価値創出

半導体・FPGA



株式会社レスターエレクトロニクス



FPGAによるリアルタイムシミュレーター

FPGA：柔軟性・持続性・可逆性・適応性



競争力あるバッテリー製品群

小型電池から、家庭用・産業用の蓄電池システム



様々なバッテリー用にFPGAでカスタマイズし最適なシミュレーターを提供

バッテリー特性に応じた充放電の仮想化、装着環境、状態など可変要素のシミュレーション

モデルベース開発への寄与

客先への価値

開発期間の短縮
プロジェクトコスト低減

最適シミュレーター
導入・運用コスト低減

製品品質向上
仮想故障含む漏れない試験



3. 再生可能エネルギーの取り組み状況 (台湾)



2021年9月末

台湾 26カ所 約18MW

21年度台湾
発電量約**36MW**まで拡大予定

屋根上：23カ所 (約14.6MW)



台中 港区物流センター-倉庫



台南 ネジ工場



野立：3カ所 (約3.8MW)



宜蘭 員山郷建地一期

4. AIを活用したキャラクター受付システムの運用



2021年8月サービスイン

ソニー・ミュージックソリューションズ提供

対話型キャラクターエージェント『CHELULU (シェルル)』
～ 最高に感じの良い対話インターフェース ～



レスターエレクトロニクス

顔認識・属性分析・個人認証の
クラウドサービス運用ビジネス

データ整備・運用・ログ管理
コスト最適化



ソニー・ミュージックエンタテインメント
コンテンツクリエイションに
最新のAI技術や音声合成を
組み合わせ

高精度顔認証
対話シナリオ設計ツール
音声認識・合成技術
タッチ操作不要のインターフェース機能

ソニーネットワークコミュニケーションズの技術提供

「個人認証」をセキュリティだけでなく“おもてなし”に活かし豊かなコミュニケーションを実現

共創ビジネス：ポストコロナにおける非対面・非接触への新たな取り組み



<お問い合わせ先>

レスターホールディングス | R 部
Mail to : irpr@restargp.com

<将来の見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、様々な外部要因、内部要因の変化により、これらの業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素には、世界・日本経済の動向、急激な為替相場の変動並びに戦争・テロ活動、災害や伝染病の蔓延等があります。

